

経験を活かして一緒にまちづくりにチャレンジしませんか



総務部企画課企画調整係
(H26 年度採用 一般事務職)

山本 雄大 やまもと ゆうだい



名寄市を選んだ理由

大学卒業後は本州の民間企業に勤めていたのですが、日々の多忙な業務に追われる中で次第に出身地である北海道に帰りたいという思いが強くなりました。地元での就職も考えたのですが、候補としていろいろと調べている中で、民間企業が行っている「住みよさランキング」で名寄市が毎年上位になっていることや、実際に住んでいる友人から住みやすいまちだという話を聞いたのが決め手となりました。

仕事内容

主に各種補助金に関わる仕事をしています。そのほかにも、雪の多い名寄市ならではの雪の有効活用を考える「利雪親雪推進市民委員会」に携わっていて、冬のイベントの一つである「スノーランタンの集い」に関わったり、平成 27 年度は旧風連町と旧名寄市が合併して 10 年経つことから、記念事業の一貫として、シンボルマークの活用促進など合併 10 周年記念事業を盛り上げています。

メッセージ

職場はなんでも相談しやすい穏やかな雰囲気、周りの上司や先輩もよく声をかけてくれます。その恵まれた環境の中で行政という幅広い仕事と向き合い、さまざまな経験をさせてもらっています。名寄市では大きな都市と違い、経験を生かしチャレンジする機会も多いと思います。一緒に名寄市のまちづくりに関わってみませんか。

◇ある 1 日のスケジュール

- 8 : 30 出勤
- 8 : 45 始業、課内の打ち合わせ
- 9 : 30 総会準備
- 11 : 30 各種期成会総会（士別市）
- 12 : 00 昼食（13 : 00 まで）
- 14 : 00 期成会終了
- 15 : 00 総会の事務処理
- 18 : 00 帰宅
- 19 : 00 部活（サッカーをしています）



プライベート

市役所のサッカー部や社会人のチームに所属していて、サッカーを楽しんでいます。よく道内のお祭りに出かけたりもしています。

市民の方の声を聞くこと、それがまちづくりへの第一歩です



教育委員会教育部生涯学習課
生涯学習係 (H26年度採用 一般事務職)

新田 紗弓 につた さゆみ



名寄市の魅力

『自然』と『食』です。四季がはっきりしており、春には弥生の桜、夏には夜空の星、秋には田園の稲、冬にはサンピラー現象など、うつろう市の景色は風情にあふれています。また、名寄市はもち米の作付面積日本一、そしてアスパラガスの収穫量道内一のまちです。そのままいただいても美味しいですし、まちの料理屋さんで食べるもち米やアスパラガスを使った料理も最高です。

仕事内容

私の職場は生涯学習を通して幼児から高齢者までの幅広い年齢の方と関わることのできる貴重な場所です。家庭教育の支援や、市民への生涯学習の場の提供、市民盆踊り大会や高齢者大学などの運営を行っています。また青少年育成にも携わり、「わくわく交流体験」という企画では、夏にはキャンプ、秋には釣り体験、冬には宿泊研修も行っています。EN-RAYホールでコンサートなどのイベントを開催するときには、準備から当日の運営まで携わり、イベントが無事成功するために尽力しています。

メッセージ

机に向かっているばかりが仕事ではありません。市民の方々との関わりの中で、自分の仕事の意味を見だし、まちづくりへの関わり方も知ることができます。名寄市の職員として、一緒にまちづくりに携わりませんか。

◇ある1日のスケジュール

- 8:30 出勤、1日の予定確認
- 8:45 始業、課内打ち合わせ、電話応対、公民館業務（市民講座の運営や講師との打ち合わせ）
- 12:00 昼食(会話をしながら楽しい休み時間を過ごしています)
- 13:00 公民館業務(第2・4火曜日は高齢者大学の授業があります)
- 17:30 終業
- 17:45 帰宅



プライベート

家族や友達と買い物に出かけてリフレッシュをしています。市民劇やSWANK企画の演劇の公演に出演したり、市内の吹奏楽団に所属し練習やコンサートに参加しています。

何ができるか、一緒に考えて取り組んでみませんか



健康福祉部保健センター保健係
(H25 年度採用 保健師)

刀禰 愛弓 とね あゆみ

仕事内容

担当としては主に成人保健（健診受診後の保健指導、地域での健康相談など）ですが、今年（H27 年度）から体制が地区担当制に変わり、地域の担当としての母子保健（赤ちゃん訪問、乳幼児健診など）についても携わっています。

やりがい

市民の方に対して健康や生活の話をするということは、相手の人生に踏み込んでいくことでもあるので、関わり方について悩むことがあります。支援を行ってきた方が元気に生活している姿を見たり、会ったときに声をかけてもらえたり、健診結果が良くなっていると嬉しくもなり、保健師としてのやりがいを感じます。市民の方があってこそその仕事なので、市民の方の反応はとても励みになります。

メッセージ

市民のために何ができるのか、みんなで考えて取り組んでいくことで自分自身も学べますし、健康づくりやまちづくりにもつながっていきます。ぜひ一緒に頑張っていきましょう。

◇ある 1 日のスケジュール

- 8:30 出勤(毎日ラジオ体操をしています)
- 8:45 始業、業務内容の打ち合わせ
- 9:00 訪問
- 11:00 訪問記録業務
- 12:00 昼食(手作り弁当です)
- 13:00 記録整理、地区健康相談の資料作成・説明、準備
- 17:30 終業
- 17:45 帰宅



プライベート

まちの飲食店をめぐり、おいしいものを食べて飲んで心も体もリフレッシュしています。

名寄市の「生命・身体・財産」をともに守りましょう



上川北部消防事務組合名寄消防署
風連出張所救急係（H24年度採用 救急救命士）

塩見 昌大 しおみ しょうた



仕事内容

- 1年目（名寄消防署警防課機械係）
消防車両、消防資器材の管理
- 2・3年目（名寄消防署救急課救急第1係）
救急資器材、救急出動報告書の管理、
救急統計の作成
- 4年目（風連出張所救急係）
救急資器材の維持管理、普通救命講習の実施

メッセージ

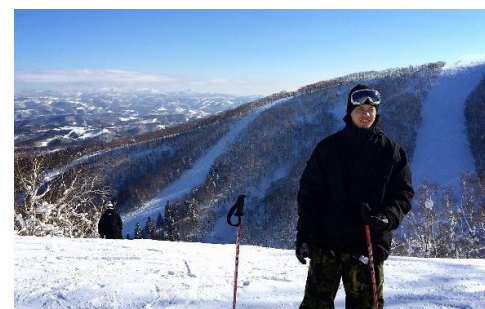
消防は、災害現場での活動、訓練などといったイメージがありますが、それ以外にも水利調査、事業所への立入検査、救命講習の実施などといった業務もあります。もちろん日々の訓練もしています。これは災害現場で冷静に活動するためには大切なことです。そのため、広い知識と高度な技術が必要になります。日々勉強し、名寄市の「生命・身体・財産」を守っていけるように一緒に頑張りましょう。

やりがい

災害現場で負傷者に適切な処置を行い、病院へ搬送した方が元気になる、職場にお礼に来てくれた時は嬉しさとやりがいを感じました。救急の現場では、応急処置・救命処置を施すため、処置の知識や技術を磨き続けることが大切です。救急救命士が行う処置範囲が拡大し、覚えることがさらに多くなりましたが、日々の訓練や勉強が処置拡大に繋がっていくと考え、自己研鑽する毎日です。消防職員として、市民の命を火災等から守る任務は苦勞に勝るやりがいを感じています。

◇ある1日のスケジュール

- 8:30 出勤
- 8:55 試験通信、各車両の無線試験
- 9:00 勤務交代、各隊の引き継ぎ
- 9:30 体操、始業点検、各車両の点検
- 12:00 昼食
- 13:30 訓練(火災想定訓練、救急活動訓練等)
- 18:00 夕食(交代でご飯を作ってます)
- 19:00 各係の事務作業、体力錬成等
- 1:00 仮眠
- 7:00 起床
- 8:55 試験通信
- 9:00 退庁



プライベート

夏はバイクでツーリング、冬はスキーをしています。

子どもたちと向き合い、子どもたちと一緒に成長してみませんか



健康福祉部こども・高齢者支援室
こども未来課南保育所 (H26 年度採用 保育士)

佐々木 千絵美 ささき ちえみ



仕事内容

市内の保育所で0歳～就学前の子どもを預かり、保育する仕事をしています。H27年度は5歳児クラスを担当しており、子どもの日々の成長を見守りながら心身ともに保護するだけでなく、一緒に遊んだり会話をする中で考える力や感性を育めるよう務めています。また、保育だけではなく保護者からの育児相談や世間話を通じてコミュニケーションをとり、一緒に子どもを育てていくという姿勢を大切に、保護者の方の支えになれるように心掛けています。

やりがい

保育士は、何気ない活動の場面や大きな行事を達成した時など、様々な場面で子どもの成長を見ることができます。今まで出来なかったことが出来るようになった時はとても嬉しい気持ちになり、その喜びを子どもたちや保護者の方と分かち合えます。この時「保育士をしていて良かった」と心から思います。保育士は、人の命を預かる仕事なので、決して楽な仕事ではありません。しかし、子どもの成長を側で見守り深く関わることができるやりがいのある仕事です。

メッセージ

保育士の仕事は子どもの成長を間近で見守れるやりがいのある仕事ですが、時には活動を進めていくうえで思い悩むこともあります。名寄市の保育所は、経験豊富な先生方が多く、相談に乗ってもらえたりアドバイスももらいながら、自分のやりたい保育に挑戦できる恵まれた環境にあります。ぜひ一緒に頑張りましょう。

◇ある1日のスケジュール

≪5歳児クラスの場合≫

- 8:30 出勤
- 8:45 子どもの受け入れ、連絡事項の確認
- 9:15 午前の活動(朝の会、製作活動、戸外活動、室内遊び、行事など)
- 11:20 昼食(子どもたちと一緒に給食を食べます)
- 12:00 お昼寝の援助、記録整理、活動の準備
- 14:30 起床の援助
- 15:00 おやつ援助
- 15:30 午後の活動(帰りの会、室内遊び、ホール遊び、戸外遊びなど)
- 17:15 終業

プライベート

家族や友達、職場の先生方とイベントに参加し、新しいところに行って刺激をもらっています。

